

学校長挨拶

横路中学校は、呉市八景の一つ「二級峡」から瀬戸内海へと流れる黒瀬川下流の西にあります。校舎の東側には黒瀬川、西側には校地を切り拓いた後の約25mの絶壁が迫っています。

昭和22年4月21日に創立してから、76年の歴史を刻み、今年度77年目を迎えました。卒業生は、10,165名にのぼり、現在、各地で活躍されています。

保育所・小学校・中学校の敷地が隣接しており、保・小・中の結びつきの強い、また、地域の協力の厚い地域です。現在、生徒数387名で、呉市全体では生徒数が減少する中、少しずつ増加しています。

学校目標は、「自分を育て 道を拓く ～ 自律 協働 貢献 ～」とし、横路小学校と共有しています。目指す生徒像は、「時を守り、場を清め、礼を正し、学びを求める」とし、教育活動を展開しています。

令和5年度は「呉の学校教育」に基づき、「未来を創る人材の育成」に向けて、「授業改善の推進」「個を大切にした支援の充実」「防災教育の深化」を図りながら、家庭や地域社会と連携して教育活動を進めていきます。また、これまで進めてきた小中一貫教育の取組を基盤とし、「主体的・対話的で深い学び」を通して、新しい時代に求められる資質・能力を育成する教育活動を展開したいと考えています。

保護者・地域の皆さんの協力をいただきながら、安心・安全な学校、生徒が自己実現に向けてのびのび活動できる学校、笑顔と拍手でいっぱいの学校を目指していききたいと思います。今後とも、よろしくお願いします。

呉市立横路中学校 校長 子川 眞二

